

2024_0716「南十字星の動画（動画／石垣島天文台撮影）」日々の理科 3631号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

石垣島の石垣市市街地の北側の丘の上に「石垣島天文台」があります。沖縄県を含めた九州地方で最大の反射望遠鏡を備え、教育普及活動にも力を入れている天文台です。私も5月の石垣島旅行で訪れましたが、その時に「南十字星の常時観測」も行っていて、画像や映像も公開していると案内の方から聞きました。

石垣島天文台からは、緯度的・海拔的には南十字星の全貌が確実に観測可能なのですが、南側に石垣市の市街地や石垣港があり、条件的には決して優れているとは言えません。しかし、東京に帰ってから毎日のように記録動画を見てみると、時々すばらしい映像をとらえていることがわかりました。

石垣島から南十字星が見えるのは1月から6月までです。稀に12月下旬や7月上旬にも見えますが、観測できるのは非常に短時間です。一晩で最も長い時間観測可能なのは3～4月で、5月でも計算上数時間は観測可能でした。問題は天気だけです。私が行った5月下旬はまだ梅雨が明けておらず、非常に悪条件でした。

6月に入って石垣島は梅雨明けしたので、天文台のカメラも連日南十字星をとらえるようになりました。現地の天文薄明が終って星が見える時刻には、南十字星はすでに南中を過ぎて西に傾いています。海上の灯台の赤い灯火の右上が南十字星です。わずかな時間ではありますが、国内で南十字星の日周運動をとらえたすばらしい動画だと思います。左側に写っている二つの明るい星は「ケンタウルス座 α 星と β 星」で、これも関東地方では観測不可能な恒星です。

(2024年6月24日／石垣島天文台撮影)

